

公益社団法人 日本地下水学会
2025 年度 第 4 回 理事会議事録

1. 開催日時：2025年6月14日(土)13:30-16:35

2. 開催場所：京橋区民館 2 号室、Web 会議

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：13人

○：出席、×：欠席

理事	遠藤 崇浩	○*	理事	久保田 富次郎	○*
理事	阪田 義隆	×	理事	杉田 文	○
理事	瀬尾 昭治	○	理事	高木 一成	○
理事	竹内 真司	○	理事	辻村 真貴	○*
理事	中川 啓	×	理事	西田 憲司	○
理事	増岡 健太郎	○	理事	宮越 昭暢	○
理事	山中 勝	○*	理事	吉岡 真弓	○
理事	吉田 広人	○*			

※Web にて出席、他は会議室にて出席

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	五藤 幸晴	○*
----	-------	---	----	-------	----

※Web にて出席、他は会議室にて出席

6. 議長の氏名：会長 杉田 文

代表理事 杉田 文は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13 時 30 分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- ・ 2025 年 5 月 24 日（土）日本学術会議 地球惑星科学委員会（第 26 期・第 9 回） オブザーバ出席
- ・ 2025 年 5 月 28 日（水）公益社団法人日本地球惑星科学連合第 32 回学協会長会議 出席

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 増岡 健太郎

10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2025 年度 第 4 回理事会議事次第
- ・ 資料 2-1 : 第 2 回理事会議事録（修正版）
- ・ 資料 2-2 : 第 3 回理事会議事録（修正版）
- ・ 資料 a（1 種）：審議資料
- ・ 資料 b（11 種）：協議資料
- ・ 資料 c（11 種）：報告資料

【審議事項】

第1号議案：入会の承認（総務） 資料a 審議_13(総)

- ・ 正会員2名について、入会を承認した。高齢であるなどの理由に該当しない所属不明の1名については、事務局で所属を確認した後に、入会の承認を別途メール審議することにした。

【協議事項】

①地下水学会誌における J-STAGE Data の採否について（編集委員会：資料b 協議_06(編)-1a, 1b)

- ・ 編集委員会としてJ-STAGE Dataを採択すべきとの結論になったことが報告された。
- ・ 上記報告を受け、本学会でJ-STAGE Dataを採択することを決めた。
- ・ 引き続き編集委員会が主導して対応を進めていくことを確認および承認した。

②事務局メールアドレス変更について（広報・IT委員会：資料b 協議_09(広)

- ・ 現在利用している「chikasui@nifty.com」のアドレスから「chikasui@jagh.jp」に切り替わることが報告された。新アドレス「chikasui@jagh.jp」への変更日は8月1日（7月1日に会員周知）、移行に際して旧アドレス「chikasui@nifty.com」を一定期間残す予定であることが伝えられた。
- ・ 本件に関わる会告を確認および承認した。
- ・ 本日以降の外部提出書類には、新アドレスを用いることとした。

③会費未納にともなう資格喪失処分について（会計委員会：資料b 協議_11(会)

- ・ 会費未納の会員への催促担当を決めた。
- ・ 督促状は7月11日頃発送予定であり、長期未納会員については11月1日の理事会にて会員資格の喪失について審議される旨が伝えられた。

④表彰計画について（表彰委員会：資料b 協議_12(表)-1a, 1b)

- ・ 今年度の表彰計画について説明が行われ、関係する各委員会への協力が求められた。

⑤企業冠賞について（総務委員会：資料b 協議_13(総)-1a, 1b)

- ・ 総務委員会で作成した計画概要案について説明が行われた。
- ・ 担当理事を竹内副会長とするWGを設置し、詳細について具体的に検討していくことが決まった。
- ・ WGのメンバーは、関係委員会（行事・表彰・YEPS・総務）の理事とすることにした。

⑥IAH 日本誘致について（総務委員会：資料b 協議_13(総)-2)

- ・ IAH Japan 2029 誘致の可能性に関する意見交換会の議事メモが紹介され、IAH日本誘致に関する協議を行った。
- ・ 本日出た意見について総務で取り纏め、瀬尾副会長からIAH日本支部の執行部へ報告することとした。

⑦公益法人制度の変更について（総務委員会：資料b 協議_13(総)-3a, 3b)

- ・ 制度変更に伴う本学会での対応状況について説明が行われた。

【報告事項】

企画委員会：（資料c報告_03(企)

- ・ 論文解説セミナーについて9月～11月頃の開催で調整中であることが報告された。
- ・ PFASに関連したシンポジウムを、2025年12月～2026年1月の開催で検討中であることが報告された。
- ・ 流域・地下水調査法講習会については、2024年度の録画版を活用したオンデマンド開催、地下水シミュレーション講習会については、対象者を中級者として9月～10月頃に対面+Webの併用開催を検討中であることが報告された。
- ・ 第2回石油技術協会との共同ワークショップが、6月11日～12日に、石油技術協会春季講演会（@新潟）にて開催され、地下水学会からは3件の発表を行ったことが報告された。第3回については、地下水学会の講演会で開催される予定であることが伝えられた。

行事委員会：（資料c報告_04(行)）

- ・ 2025年春季講演会の開催報告が行われ、参加者については概ね例年並みであったと伝えられた（一般講演：30件、参加人数：145名、企業展示：4社）。
- ・ 2024年秋季講演会の若手優秀講演賞受賞者3名へ学会誌に掲載するコメントを依頼中であること、2025年春季講演会における若手優秀講演賞対象者として口頭発表者から2名を受賞者として選定したことが報告された。
- ・ 今後の行事予定について報告が行われた（秋季講演会、研究集会（2025、2026））。

渉外委員会：（資料なし）

- ・ 5月末にJpGU連合大会が開催され、水環境セッションでの招待講演者として、地下水学会から筑波大学生命環境系の山川助教を推薦して話題提供いただいたことが報告された。
- ・ 「地下水のきほん」の講座は例年どおり9月以降に開催予定であることが報告された。

編集委員会：（資料c報告_06(編)）

- ・ 第67巻2号（2025年5月号）の出版報告、第67巻3号（2025年8月号）の出版スケジュールの説明が行われた。
- ・ 地下水学会誌の原稿処理状況について報告が行われた。

調査・研究委員会：（資料c報告_07(調)）

- ・ なし（理事欠席）

市民コミュニケーション委員会：（資料c報告_08(市)）

- ・ 今年度の湧水巡りの下見を6/1(土)に行ったことが報告された。また、後援として東久留米市、共催として「東久留米・黒目川流域 水の会」と調整中であることが報告された。

広報・IT委員会：（資料c報告_09(広)）

- ・ ウェブサイトおよびSNSアカウントの管理運用と情報発信、グループウェアの管理運用についての報告が行われた。
- ・ メール会議にて、事務局メールアドレスの変更に関する協議および公告文、広報・IT委員会が公開する文書に用いる敬称表記の取扱いに関する申し合わせを行ったことが報告された。
- ・ 新理事体制となり、学会Webページ変更権限（CMS）やグーグルワークスペースのアカウント変更などの対応を行ったことが報告された。

YEPS委員会：（資料c報告_10(YE)）

- ・ 2025年度若手地下水研究助成の進捗状況の報告が行われた。申請者は2名で、7月10日に二次審査（ヒアリング審査）を行い、同月11日以降にメールにて採否を報告予定であることが伝えられた。
- ・ 2025年春季講演会若手交流会実施の概要報告が行われた。

会計委員会：（資料c報告_11(会)-1, 2）

- ・ 6月5日現在の会員数、会費納入状況および収入・支出状況が報告された。
- ・ 会計データの長期変遷に関する概説が行われた。

表彰委員会：（資料なし）

- ・ なし（協議事項のみ）

総務委員会：（資料c報告_13(総)-1, 2）

- ・ 後援共催等の対応状況が報告された。

無任所：（資料なし）

- ・ なし（理事欠席）

事務局：（資料なし）

- ・ 当学会の法人クレジットカードが不正利用されたことが報告された。すでにカード会社へ連絡してカードの利用を停止し再発行予定であることと、不正利用の金額について返金処理対応済であることが伝えられた。

以上をもって議事を終了したので、議長は16時35分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2025 年 6 月 18 日

公益社団法人日本地下水学会 理事会